

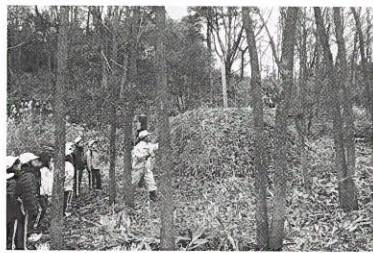
67 杯目 こみゆにTeaたいむ

大段町内会のまちづくり

今年度、仁左平の大段町内会（佐藤純会長）が、市のまちづくり事業補助金を活用し取り組んでいる「歴史・文化資源の整備事業」をご紹介します。

<八戸街道ウォーキング>

地域の歴史文化への理解を深めるため、11月9日、仁左平小3、4年生17人が町内会役員と一緒に街道周辺の歴史・文化資源を巡る八戸街道ウォーキングが行いました。仁左平の入口にあるお地蔵さん前をスタートし、琴毘羅神社、山の神様、久保の石碑群、一里塚を回る片道約3.5^キのコースを約1時間かけて歩きました。



子どもたちは紅一里塚の説明に耳を傾ける仁左平小の子どもたち葉の残る落ち葉を踏みしめながら、貴重な歴史資源と先人たちから受け継がれてきた風景に感動した様子でした。

佐藤会長は「四季折々の魅力がある貴重な資源。来年以降も続けていきたい」と話していました。

<「旧八戸街道の説明板」が完成>



完成した案内板を喜ぶ地域の皆さん

大段町内会が進めていた旧八戸街道の説明板がこのほど完成しました。設置場所は、①地蔵菩薩の向いと、②SWS東日本(株)二戸工場の入り口付近の蝦夷塚隣の2カ所です。①には旧八戸街道である堀野一里塚～本新田までの地図と地区内の家が屋号で表示されています。②は、仁左平の地名の由来と爾薩体の英雄：伊加古の説明が書かれています。

<山神ゆぶし>

江戸時代からの伝統があると言われ、一昨年復活した伝統行事「山神ゆぶし」が1月20日(日)午前11時30分から山神様前で開催されます。この行事は、山神様を祭ったとされる石碑前に積まれたスギの葉を囲み、スギの葉に火を付け立ち上った煙の方角でその年の作柄を占うものです。見学もできますので興味のある人は足を運んでみてはいかがでしょうか。

問い合わせ先 地域振興課 (内線 382)

二戸警察署のぴかっとニュース

交通安全子ども隊員、飲酒運転根絶を呼び掛け



自身がモデルのポスターを配布

12月1日、二戸警察署と交通安全協会二戸支部は、市内の企業や飲食店を訪問し、飲酒運転根絶を呼び掛けました。この活動には石切所小3年の佐々木理玖君と川崎志優君が「交通安全子ども隊員」として参加。「お酒を飲むと正しい運転ができなくなる。会社の皆さんやお客さんにも飲酒運転をしないよう呼び掛けて」と話しました。二戸警察署管内では今年、11月までに12人が飲酒運転で検挙されています。アルコールは集中力や判断力を低下させるのでハンドル操作にも影響し、重大な交通事故につながります。お酒を飲む機会が増えるこの時期、ぜひ「飲酒運転をしない・させない」環境を作り、飲酒運転を根絶しましょう。

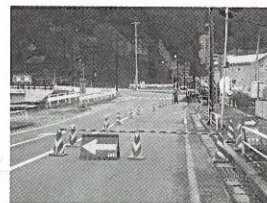
冬の道路、ゆとりを持って安全運転を!

冬季は、積雪や凍結などによる交通事故が多発します。冬道は「『急』のつく運転」は避け、時間と気持ちにゆとりを持ち、スピードダウンの徹底や車間距離を十分に取るなど、安全運転に努めましょう。午後4時からのライトの早目点灯と、外出時の反射材の着用も忘れずに!

緊急連載!

ドライバーさん、気をつけて!

～市PTA連合会からのお願いです～



工事区間の児童の歩行に注意して

今月は、石切所小学校の通学路について危険なポイントを紹介します。

県道二戸一戸線・川原橋周辺工事は、たびたび工事区間の児童の歩行に注意して歩道や横断歩道の変更、片側通行による交通整理が行われています。歩行中の児童に気を付け徐行運転をお願いします。また、登校時は二戸駅へ向かう車で混み合い、黄色信号で強引に侵入するドライバーさんもいます。安全運転を心がけましょう。**問い合わせ先** 市PTA連合会事務局 (福岡小学校内 ☎ 23-6155)

